

「炭八爽快マットくん」 商品開発のあゆみ

◎「(仮称)炭八フロアベッド」を開発 (2014年11月～2015年8月)

布団やマットレスが干せなくてお困りの方、冷えやカビ・ダニでお困りの方の課題を解決するため「(仮称)炭八フロアベッド」の開発を開始しました。4分割してあり、1枚当たり6.6kgと軽いので持ち運びも簡単です。

（仮称）炭八フロアベッド

材質： 島根県産スギ

サイズ：長さ194.4cm×巾97.2cm×厚さ5.5cm

重量： 26.4kg（1枚当たり6.6kg×4枚）

内容量：調湿木炭炭八80入り8袋



◎無料モニター10名による利用体感調査の実施 (2014年12月～2015年2月)

◎無料モニター2名で除湿効果と温湿度の変化を測定 (2015年2月)

「(仮称)炭八フロアベッド」の効果を数値で示すため、島根県の2つの住居（A邸とM邸）で、使用前と使用した後の布団の温度・湿度を計測しました。

◆測定場所： 島根県 A邸（木造）、M邸（鉄筋コンクリート造）計2箇所

◆測定機関： 出雲土建株式会社

◆測定時期： 2015年2月4日～2月8日

◆測定内容： 布団の下に温湿度センサーを設置し、「(仮称)炭八フロアベッド」使用前に2日間、使用後に3日間就寝し、温湿度を計測しました。

使用前	使用后
<p>フロアリングと敷布団の間で温湿度を測定</p>	<p>(仮称)炭八フロアベッドと布団の間で温湿度を測定</p>

◆測定結果：

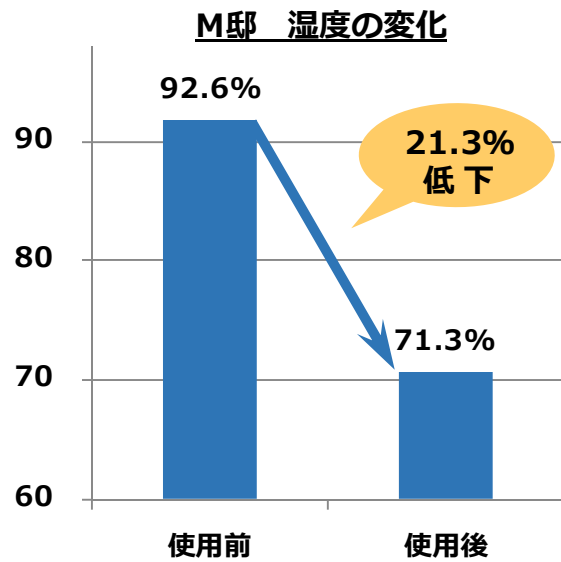
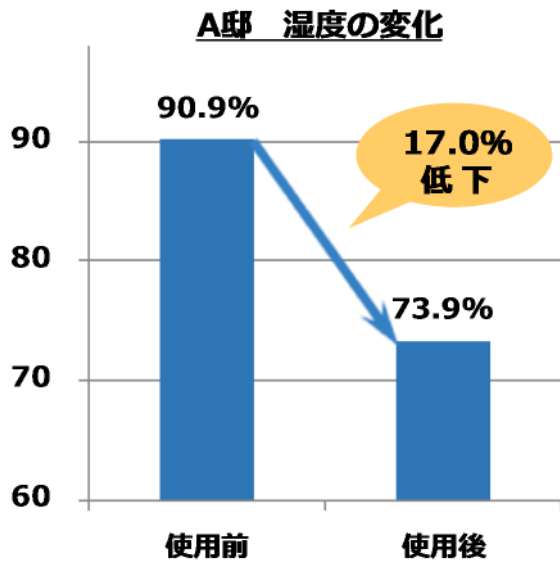
<湿度の変化>

A邸

使用前は敷布団の湿度が 90.9%であったのが、使用後は 73.9%と 17.0%低くなりました。

M邸

使用前は敷布団の湿度が 92.6%であったのが、使用後は 71.3%と 21.3%低くなりました。



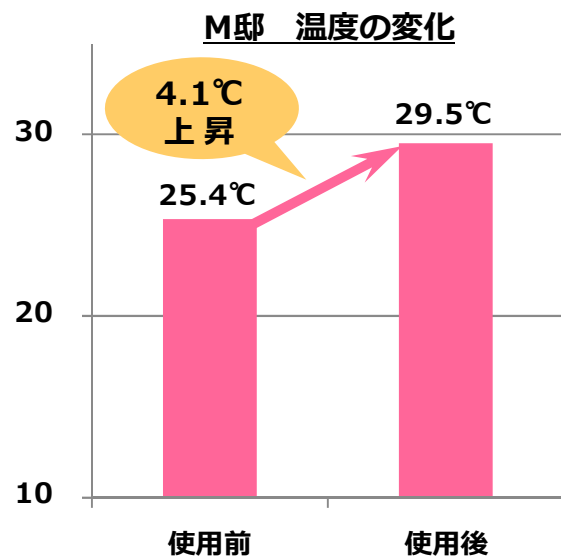
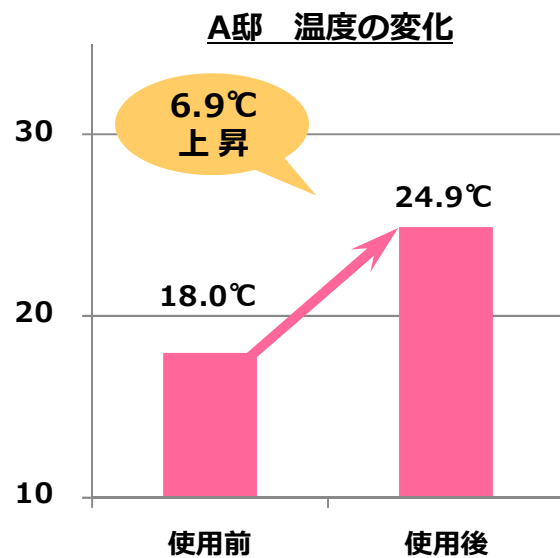
<温度の変化>

A邸

使用前は敷布団の温度が 18℃であったのが、使用後は 24.9℃と 6.9℃暖かくなりました。

M邸

使用前は敷布団の温度が 25.4℃であったのが、使用後は 29.5℃と 4.1℃暖かくなりました。

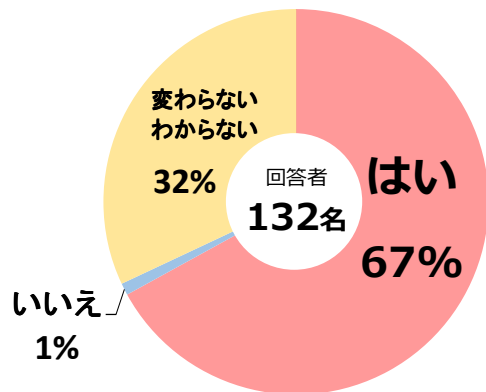


「(仮称) 炭ハフロアベッド」を使用すると使用していない時と比べて布団が暖かくなり湿度が下がる事がわかりました。使用前は、湿気を多く含んだ敷布団が熱を通しやすくなり温度が低くなっていると考えられます。

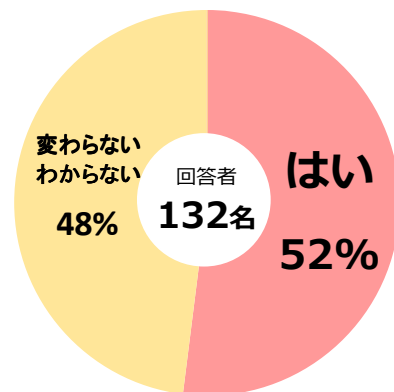
◎有料モニター280名を対象としたアンケート調査を実施（2015年3月～8月）

全〇名を対象に「(仮称)炭八フロアベッド」の有料モニターアンケートを実施したところ、布団が軽く(乾いたように)になりましたか?の質問に「はい67%」、就寝中に以前より暖かくなりましたか?の質問に「はい52%」などの回答を得ました。

Q. 布団が軽く乾いたようになりましたか?



Q. 就寝時に以前より暖かくなりましたか?



◎商品名を「炭八爽快マットくん」とし、販売を開始（2015年9月）

モニターから寄せられた意見を参考に商品改善を行い、商品名を「炭八爽快マットくん」として販売を開始しました。

<表面>



ロゴマークの
焼印入り

<裏面>

